



高村

智 議員



録画映像

質 問 契約事業者の紹介者といつかの付き合いか

市 長 道南いさりび鉄道の元社長と市長就任後からの付き合い

問 公共施設のLED化に関して、3月

議会当初の答弁から議会を重ねることに微妙に言葉巧みに修正されていますが、この質問をしていなければ交換していい箇所や、見積もりに積算すらしていない状況を見逃していたことを考えると、根本的にこの契約に向かっている背景が、様々な矛盾を生んでいるのではないかと、と言わざるを得ません。

一 そこで締めくくりの質問をします。

(1) 決算審査特別委員会の副市長の答弁で、イーシームズを知り得たきっかけは、業務上の関係のお付き合いのある方と意見交換をした際、「知っている事業者がいますので聞いてみませんか」からのスタートでした。

この、業務上の関係の方は、市長、副市長、総務部長それぞれいつからのお付き合いかお知らせください。

(2) この方とは2019年から今まで、市長、副市長、総務部長は市役所で何回会って、それぞれ会った日付はいつなのか

お知らせください。

(3) この方にイーシームズを紹介された後、イーシームズと初めてコンタクトを取ったのは誰で、いつなのか。

この方はイーシームズに関係性があるかどうかお知らせください。

(4) 浜分小学校を含めて3施設でずさんなチェックにより、一年半不具合を見つけれませんでした。

ここまでの不作為と言える状況は通常、職員が行っていたら、何らかの処分が下されるような案件です。

しかし、今のところ副市長が議会で謝罪しましたが、それだけにとどまり、市長からは行政のトップとして反省や謝罪の言葉すらありません。

副市長の主導で現総務部長が先頭に立って動いたことや、高額な随意契約が見積もり合わせなしで行われたことに対して処分がなければ、規則を重んじる職員は上司についていこうと思えず、士気の低下につながってしまいます。

処分しない、謝罪しない、反省しない明確な理由をお知らせください。

(5) 工事終了後のずさんなチェックがあったので改めて見積もり内容を確認します。決算審査特別委員会で証拠書類等の閲覧をさせていただき、市民からの情報開示請求での資料と比較し、同じ内容のものであったと確認しました。

北海道新聞の記事では、部長からの報告で浜分小学校は1千337カ所の蛍光灯をLED化との記載がありました。私の計算では1千333カ所でした。

4カ所違いますが1千337カ所で間違いないのかお知らせください。

(6) 今後、すべての公共施設のLED化はいつまで完了しようと考えているのかお知らせください。

答(市長) (1) 本年の決算審査特別委員会

において、副市長より説明した関係のある方についてですが、道南いさりび鉄道株式会社代表取締役社長を令和2年6月まで勤められていた小上氏であり、同氏を介して、契約事業者のリース方式について、今回のパートナー事業者から概要をお聞きしたものです。

小上氏との業務上のつながりについては、私は市長就任後から、副市長は総務部長当時から、道南いさりび鉄道株式会社に關する沿線自治体としての関わりがあります。

なお、総務部長は、直接の関わりはありません。

(2) 期間中における面談回数は、私は、令和元年度は1回、令和3年度は2回、他の年度はお会いしていません。

副市長は、令和元年度が9回、令和2年度が4回、令和3年度が4回、令和4年度はお会いしていません。

なお、総務部長はお会いしたことがありません。

(3) 契約事業者より、事前に連絡を受けた上で、令和元年12月5日に副市長及び総務部長が試算内容等の説明を受けています。

また、小上氏と契約事業者とは、直接の関係は無いものと理解しています。

(4) 本事業の監督を担う副市長より陳謝したところです。

処分については、今後、これまでの様々な指摘などを踏まえ、検討してまいります。

(5) 浜分小学校のLED化の箇所数についてですが、新聞報道のとおり、1千337カ所で間違いありません。

(6) 大規模公共施設及び水銀灯設置の公共施設のLED化について、令和7年度をめどとし、その後、小規模公共施設について、順次LED化を実施する考えです。



浜分小学校玄関前の照明器具

